

3. 北関東（地域別調査機関：（財）日本経済研究所）

（-：回答が存在しない、：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計 動向 関連	良くなる		
	やや良くなる	百貨店（営業担当）	・客は、気に入った物があれば、値段にかかわらず買うという様子である。ニーズに合う良い品を揃えれば、消費意欲はある。
		コンビニ（経営者）	・音楽祭や祭り、花火大会などイベントが続くため、良くなる。
		その他専門店〔携帯電話〕（従業員）	・ボーナス商戦で需要の増加が見込める。新商品のラインアップが出揃い、チラシも投入するので、やや良くなる。
		遊園地（職員）	・新規アトラクションの導入により、集客が期待できる。
		美容室（経営者）	・今まで設備投資の実施を待っていた店主が、ここにきて動き出しているため、2～3か月先はやや良くなる。
		住宅販売会社（経営者）	・ローン控除の条件が年内入居であることから、駆け込み需要を期待している。延長という報道が出ているので、思ったほどではないにせよ、受注の山がきて、やや良くなる。
	変わらない	商店街（代表者）	・地域でも9時閉店を11時にする大手スーパーがあり、大型店を中心として時間延長の動きがあることから、全体的に客、消費とも地元に戻ってきている。近隣にショッピングモールの出店が予定され、年末にかけては厳しくなる。
		一般小売店〔贈答品〕（経営者）	・周囲に新たなスーパーが次々と建つので、競争が激しくなっている。
		百貨店（売場主任）	・百貨店のメインイベントである中元時期を迎え、多くの来店が見込まれる。クリアランスセールも実施しており、シャワー効果を期待している。
		スーパー（統括）	・ベアゼロ、ボーナスの低下など、消費マインドに与える負の要素が多く、消費者の財布のひもは固くなる一方である。デフレ基調が続いており、商品の仕入れ価格、店頭価格とも低下傾向にある。一方で、低価格傾向ながら堅実に伸びている生活基礎商材や、需要が大幅に増加している健康志向商品などもあることから、全体では変わらない。
		コンビニ（店長）	・景気が悪いといっても、何も買えない人や餓死する人がいるわけではない。品物があふれており、価格が安ければ買うとが、変化があれば動くという状況は変わっていない。
		衣料品専門店（店長）	・秋物立ち上がりの時期であるが、客の財布のひもは先行き不安感から固く、売上は厳しい。
		衣料品専門店（販売担当）	・客の購買意欲、来客数など全体的に元気がなく、ボーナスが出る時期ということを考えても変わらない。
		家電量販店（店長）	・可処分所得が減少しており、明るい展望がないので、お金があっても使わない。所得、ボーナスの増加など、未来に明るい展望が開けてこないことには、この厳しい状態は変わらない。
		乗用車販売店（営業担当）	・軽自動車を中心とした低価格車の相談は出てきているが、高級車の商談はない。
		高級レストラン（店長）	・空き店舗であったところが数か所埋まり、多少活気は戻ったが、景気の先行き不透明感から、売上に結びつかない状況は変わらない。
		スナック（経営者）	・通行人が出てきて、先の予約がいくらか入っているので、それほど悪くはない。宴会等の客単価も割合良く、明るい兆しも感じられる。
		都市型ホテル（スタッフ）	・客室稼働率が50%台にまで落ち、3年前から2～3割は減少している。今後の予約状況についても信じられない数字で、いくら営業活動をして結果が出てこない。
		旅行代理店（経営者）	・例年であれば夏休みの受注が入ってくる時期であるが、客はSARS、イラク戦争の後遺症で海外旅行を控えている。秋の受注でも、いまだに海外の話はなく、国内にシフトしている。
		旅行代理店（従業員）	・夏休みの家族旅行の予約が伸び悩んでいる。
		タクシー運転手	・ビジネスや娯楽などの利用客が激減している。家計に組み込まれる買物や病院通いなどの利用では、節約対象となるので、厳しい。
		通信会社（社員）	・新機種への取替え需要はそれなりに多いが、純増数の伸びは頭打ちとなっている。第三代携帯電話への移行も微増にとどまり、一時期の活気はみられない。
		観光名所（職員）	・旅館、ホテル、レストランの実績は依然として例年を下回るが、特色のある一部のレストランは実績を上げそうだ。

	ゴルフ場（支配人）	・高原コースのため、夏のプレイ代の値下げは他コースに比べて少ないが、客が軽食しかせず、自宅からの自家製ドリンクを持ち込むので、客単価は伸びない。平日の大型コンペや、夏休みのジュニアの来場に期待している。県外来場者は減少傾向である。	
	競輪場（職員）	・ボーナスから保険料などで約10万円徴収される。残りの金額では消費に回ってこない。	
	その他サービス〔自動車整備業〕（事務長）	・車検の整備をすべて任せる客や、確実に整備して欲しい個所を持ち込む客がほとんどいなくなっている。従来料に近づくには、相当の努力が必要である。	
	設計事務所（所長）	・今後2～3か月先は打合せ等の外回りが中心なので、このまま仕事が安定してくれば、良い状態が続く。	
	設計事務所（所長）	・3か月後の受注量の見込みは立っていないが、現在の延長線上での仕事があるので、変わらない。	
やや悪くなる	商店街（代表者）	・不景気が人の楽しみまで持ってしまうような状況で、パチンコ店、飲食店が閉鎖し、商店街から店が一つずつ消えている。	
	商店街（代表者）	・土、日は商店街への来客数が少ない。客の足は郊外のショッピングセンターに向かっている状況なので、厳しい。	
	百貨店（販売促進担当）	・夏休み中もボーナスカットなど明るい材料がなく、一品単価もダウンし、より景気は悪くなる。	
	百貨店（販売促進担当）	・諸物価の引き上げや、電力供給の不安があるので、やや悪くなる。	
	スーパー（経営企画担当）	・当店が先行して行っている夜間営業に追随する競合店が、増加してきている。	
	コンビニ（店長）	・7月のたばこ増税による駆け込み需要で、6月末の来客数、販売量がやや増加しており、その反動からやや悪くなる。	
	一般レストラン（業務担当）	・7、8月の納涼会の予約が前年を下回っている。	
	都市型ホテル（スタッフ）	・客は金を持っていても、支払にはシビアであることから、これ以上良くなるということはない。いろいろ対策をしても、現状維持が精一杯という状況であり、厳しい。	
	美容室（経営者）	・客の金回りが悪く、回転数も減少している。今後の良い材料がない。	
	住宅販売会社（経営者）	・地価の下落が続くと全体的な景気感が悪化し、消費が鈍り、お金を使わなくなる。	
悪くなる	一般小売店〔衣料〕（経営者）	・明治15年創業の歴史ある取引先の間屋が民事再生法の手続を開始したと連絡を受けた。不安感で一杯である。	
	コンビニ（店長）	・スーパーが営業時間を延長し、夜12時までとか24時間営業するようになっている。店の売上、来客数が減少しており、更に影響を受け、悪くなる。	
	観光型ホテル（スタッフ）	・例年と比べて、夏休みの宿泊の問い合わせが少ない。	
企業動向関連	良くなる	輸送用機械器具製造業（総務担当）	・5月以降、フル生産が続いている。通常の勤務に加え、夜間、深夜の勤務形態も導入しており、3か月後にも好況感が持てる。
	やや良くなる	化学工業（総務担当）	・国内はだめだが、韓国の手電機メーカーの好調により、商社経由でそれなりの受注が見込まれる。また、台湾の半導体も好調であり、かなりの受注が期待できるので、忙しくなる。
		電気機械器具製造業（経営者）	・8～9月の見積がいくつか出てきている。周りをみても、7月ごろから徐々に立ち上がり、8～9月から生産が上がるようである。
		精密機械器具製造業（経営者）	・SARS問題も一段落し、いづらか動きが出てきている。
	変わらない	食料品製造業（営業統括）	・酒税増税後の販売量減少の傾向は、しばらく続く。
		一般機械器具製造業（経営者）	・自動車関連部品、建設機械関連部品ともに高水準で横ばい状況となる。
		輸送用機械器具製造業（経営者）	・取引先や他社の仕事依頼、見積等が増加してきている。良し悪しを繰り返している不安定な状況は、今後も変わらない。
		建設業（経営者）	・受注は増加せず、競争が激化する。
		その他サービス業〔情報サービス〕（経営者）	・引き合い、受注量とも大きな変動はみられない。

	やや悪くなる	<p>その他製造業 [ 宝石・貴金属 ] ( 経営者 )</p> <p>金融業 ( 融資担当 )</p>	<p>・夏に向けて、シンプルラインのジュエリーの販売に期待し てするしかない。</p> <p>・保険料の天引きにより、ボーナスの手取額が1割程度減少 する。客のレジャー等への消費意欲をそぐことになるので、 景気はやや悪くなる。</p>
		<p>金融業 ( 経営企画担 当 )</p> <p>新聞販売店 [ 広告 ] ( 総務担当 )</p>	<p>・土木、建設、建築関係は、受注減により、資金繰り等で引 き続き厳しい状況となる。</p> <p>・夏物半額バーゲン中の大手衣料品スーパーは、売上が増加 しているが、来客数は減少している。食料品スーパーでは、 営業時間の延長等により、来客数は増加したが、客単価が低 下し、前年並みの売上とのことである。店長は、前年並みの 売上をこの時期に確保できるのは良い方だと言っており、消 費者の慎重な姿勢が更に増してきているので、厳しい。</p>
		<p>その他サービス業 [ 放 送 ] ( 営業担当 )</p>	<p>・7～8月の夏祭り等のイベント、スポットコマースの 受注価格の値引き要求が厳しい。</p>
	悪くなる	<p>建設業 ( 経営者 )</p> <p>建設業 ( 総務担当 )</p> <p>経営コンサルタント</p>	<p>・県の公共事業の値引き合戦が激しく、今後は悪くなる。</p> <p>・情報収集と足で稼ぐ営業を継続していくが、工事受注金額 が厳しいので、悪くなる。</p> <p>・現在の状況では、民間主導で企業経営を立て直すことは相 当困難である。</p>
雇用 関連	良くなる	-	-
	やや良くなる	<p>人材派遣会社 ( 経営 者 )</p>	<p>・3か月前と比べて仕事量が増加しているので、今後も良く なる。</p>
	変わらない	<p>人材派遣会社 ( 経営 者 )</p>	<p>・IT業界が新製品の開発のために人手を必要としており、 また自動車業界の好調が、下請部品メーカーの生産活動をや や活発にしていることから、派遣業界の売上は増加傾向にあ る。一方、地方の土木、建築が不振であり、小売関連で個人 商店の閉店が目立つことから、総じて変わらない。</p>
		<p>求人情報誌製作会社 ( 経営者 )</p>	<p>・春にオープンしたショッピングモール、アウトレットの動 きも一段落しており、秋にオープンするショッピングモール が動き出すまでは、変わらない。</p>
		<p>職業安定所 ( 職員 )</p>	<p>・前年同月比での有効求職者数は6か月連続減少、雇用保険 の資格決定数は10か月連続で減少している。求人は新規、有 効とも8か月連続で増加している。7月に大型百貨店の開店 があるが、9月には別の大型百貨店が閉店するので、変わら ない。</p>
		<p>職業安定所 ( 職員 )</p>	<p>・947事業所に対し、来春3月卒業の高校生を対象とした求 人受理、説明会を通知したが、参加するのは58社のみであ る。雇用、失業情勢の厳しい状況は変わらない。</p>
		<p>民間職業紹介機関 ( 経 営者 )</p>	<p>・年収を大幅に減らしてでも、とにかく働くようにしなけれ ば、失業率は高まる一方で、活力が出てこない。</p>
やや悪くなる	<p>人材派遣会社 ( 社員 )</p> <p>職業安定所 ( 職員 )</p> <p>学校 [ 短期大学 ] ( 就 職担当 )</p>	<p>・周辺企業も厳しいが、自社でも売上の先行きを下方修正し ている。夏のボーナスは大幅にカットせざるを得ない。取引 先も危ない状況が続いているので、確実に支払をしてくれる かが不安である。</p> <p>・求職者が増加傾向で推移しており、企業整備は規模や業種 を問わず今後も予定されているので、やや悪くなる。</p> <p>・ハローワーク主催の平成16年3月卒業予定者対象の合同就 職面接会が開催されたが、参加企業が前年並みの110社、求 人数が前年の約70%である。情報科学系やメーカーなどで は、専門性の高い技術者の求人は根強いものの、管理部門や 販売関係は前年の半分程度となっている。</p>	
悪くなる	-	-	